

竜爪園だより

誠意正心

平成29年5月号



日頃は竜爪園をご支援頂き、誠にありがとうございます。

この4月より改正社会福祉法が施行され、これまで以上に地域における社会福祉法人の役割が大きく期待されるものとなる一方で、医療・介護同時報酬改定を来年度に控え、民間の介護施設の乱立などの影響もあり、利益を追求しない社会福祉法人と言えども、この激しい競合の現状で事業を継続していくためには、健全な安定した経営が必要不可欠な時代となっております。

竜爪園ではこれまで、『ご利用者のしあわせづくり』を職員が最優先することを自然な雰囲気として根付かせてきました。この取り組みはこれからもさらに深めて参ります。また、ご利用者へのサービスの質を追求してきた中で、職員の業務量が増えるなど、これまでの業務のやり方にも限界がきており、生活の場で暮らすご利用者にも影響を及ぼしてしまっている現状があります。

ご利用者に日々心からしあわせを感じて頂くためには、そこで働く職員自身も、日々しあわせを感じていなければそれを実現することはできないと思っています。今年度竜爪園では、さらなる健全な経営の確立とより満足度の高い介護サービス提供、それぞれの職員の専門性、個性を最大限に活かす、やりがいを持って働ける業務見直しなどの改革を行います。

目指す先は、ご利用者もご家族も地域のみなさまも、そして職員たちもみんなが共にしあわせを実感できる竜爪園です。大きな荒波の中の航海ではありますが、天心会の理念のとおり、今できることに誠意を持って取り組む姿勢を大切に、職員一丸となって邁進していきます。

みなさまの変わらぬご支援、ご指導のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

特別養護老人ホーム 竜爪園
園長 齊藤文彦